

鴻巣保健センター  
健康づくり課 ☎543-1561、FAX 543-5749  
子育て支援課母子保健担当 ☎543-1562  
吹上保健センター ☎548-6252、FAX 549-2696



◀こどもの健診・相談  
などの情報はこちら



## 人間ドック・脳ドックの助成を行います

問合せ 国保年金課(内線2654)

※1年度1回まで

**対象** 市国民健康保険の被保険者で受診日当日30歳以上の方  
(保険税の未納がない)及び後期高齢者医療制度の被保険者  
(市税及び保険料の未納がない)※脳ドックは35歳以上

### 簡易一日人間ドック(指定の医療機関で受診する場合)

**助成金額** 27,000円

**自己負担額** 11,700円 ※下記検査項目以外の検査を行う場合、別途費用がかかることがあります

**手続きの流れ** ①右表の市指定医療機関に予約 ②マイナ保険証、資格確認書又は紙の保険証を持参し、国保年金課又は両支所福祉グループに申請(受診日の1か月前から受付) ③助成金受給者証、問診票等の書類を受領 ④医療機関で受診時に自己負担額を支払う

**検査項目** 計測、診察、血圧測定、心電図、胸部レントゲン、胃部内視鏡又はレントゲン、腹部超音波、便潜血反応、尿、血液(血液一般・肝機能・脂質・腎機能・糖代謝・腫瘍マーカー)

### 一般人間ドック(市指定以外)・脳ドック

**助成金額** 検査費用の7割(100円未満切り捨て)で限度額27,000円(脳ドックは限度額28,000円)

**手続きの流れ** ①検査後に医療機関で費用を全額支払う ②必要書類を持参し、国保年金課又は両支所福祉グループに申請

**必要書類** マイナ保険証、資格確認書又は紙の保険証、受診者の「氏名・受診日・医療機関名」が明記された領収書及び結果表の原本、振込口座情報

**脳ドック必須検査項目** MRI、MRA

**医療機関** 指定はありません。  
市内脳ドック実施医療機関は右表の通り



### 簡易一日人間ドック市指定医療機関

医療機関名	電話番号	レ	鼻	口
あおばクリニック	580-5670		○	○
赤見台整形外科・内科クリニック	595-1100		○	○
おおさきクリニック	580-7720		○	
大塚医院	541-0932			○
こうのす共生病院	541-7737	○	○	○
鴻巣外科胃腸科	543-7770		○	
鴻北クリニック	595-3733		○	○
埼玉脳神経外科病院	541-2800	○		○
斉藤内科胃腸医院	541-4345		○	○
佐野医院	541-2888		○	
サンビレッジクリニック鴻巣	540-0088		○	○
高橋胃腸科医院	542-5018		○	
たけうちクリニック	594-7701		○	
田嶋医院	548-6230		○	○
中村医院	541-1331		○	○
ふたむら内科クリニック	540-6635		○	○
ヘリオス会病院	569-3117	○		
星野医院	542-8911		○	○
村越外科・胃腸科・肛門科	548-0048		○	○

※胃検査方法は医療機関によって異なります  
(レントゲン→レ、胃カメラ(鼻)→鼻、胃カメラ(口)→口)

### 市内脳ドック実施医療機関

医療機関名	電話番号
赤見台整形外科・内科クリニック	595-1100
こうのす共生病院	541-7737
埼玉脳神経外科病院	541-2800
ヘリオス会病院	569-3117
村越外科・胃腸科・肛門科	548-0048
わたまクリニック	541-5756

## 暮らしとこころの総合相談会

**日時** 12月25日(水)11時～15時

**場所** 鴻巣保健センター

**対象** 市内在住の方

**内容** 生活面やこころの健康の悩みについて専門家が相談を受けます(失業・相続・ひきこもり等)

**費用** 無料

**申込み・問合せ** 11月25日(月)～12月25日(水)の平日10時～17時に電話で、暮らしとこころの総合相談会事務局(☎048-782-4675)

## 世界エイズデー及びHIV・性感染症検査

12月1日は世界エイズデーです。鴻巣保健所では、無料・匿名でHIV・性感染症検査を行っています。性感染症の不安がある方は、保健所での検査をご検討ください。

**日程** 毎月第3月曜日(HIVのみ)、第4火曜日(HIV・梅毒等5項目)

**場所** 鴻巣保健所

**予約** 事前予約制(毎月1日から予約開始)

**問合せ** 鴻巣保健所(☎048-541-0249・音声ガイダンス1番)

## 令和6年度 8020よい歯のコンクール表彰式



今年度の8020よい歯のコンクールは、各歯科医院で個別に開催され、8月9日(金)までに診査をした41人の方が受賞されました。

受賞された皆さんは、80歳以上で自分の歯を20本以上保たれている方です。健康な歯と口の機能を維持することは、おいしい食べ物を味わい、自分で活発に活動して、満足度の高い生活を送ることにつながります。皆さんも素敵な歯を大事にしましょう。

## しっかり手洗いで、 ノロウイルスから身を守ろう！

ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎は、冬場に多く発生します。感染防止対策のポイントは次の3点です。

### ①しっかり手洗い

トイレやおむつ交換の後、調理前、食事前などには、石けんをよく泡立てて手を洗い、流水で十分にすすぐ。「洗う・すすぐ」を2回繰り返す「2度洗い」が効果的。

### ②食品の十分な加熱

食品は中心温度85℃～90℃で90秒間以上加熱する。

特にカキなどの二枚貝は、ノロウイルスを持っていることが多いため、生で食べることを控え、調理の際は他の食品を汚染しないよう注意する。

### ③清掃と消毒の徹底

調理器具はよく洗ってから、熱湯や塩素系消毒剤などで消毒する。

問合せ 鴻巣保健所(☎048-541-0249)

## 12月 休日当番医(診療内容は事前に確認してください) 9時～12時・13時～17時

月日	医療機関名	科目	電話
12/1 (日)	斉藤内科胃腸医院	内科	☎541-4345
	湯本フラワー通りクリニック	外科	☎595-1711
12/8 (日)	北鴻巣クリニック	内科	☎596-1423
	大塚医院	外科	☎541-0932
12/15 (日)	ふたむら内科クリニック	内科	☎540-6635
	中村医院	外科	☎541-1331
12/22 (日)	山口内科クリニック	内科	☎541-0215
	プライムクリニック	外科	☎543-8888

月日	医療機関名	科目	電話
12/29 (日)	吹上共立診療所	内科	☎548-3865
	小室クリニック	外科	☎541-0020
12/30 (月)	たけうちクリニック	内科	☎594-7701
	星野医院	外科	☎542-8911
12/31 (火)	ヘリオス会病院	内科	☎569-3111
	ヘリオス会病院	外科	☎569-3111



▲休日当番薬局は市HPをご覧ください

● 県救急電話相談(大人・小児の相談、医療機関案内) ☎#7119又は048-824-4199(24時間対応)

● 鴻巣市医師会救急ダイヤル ☎543-9900(24時間対応)

● 夜間診療所 ☎543-1561 診療日 年末年始を除く平日の19時～22時(受付＝19時～21時45分)

診療科目 内科・小児科 ※軽症の応急処置に限る(熱のある方は事前に連絡してください)



冬に流行しやすい代表的な感染症についてお話しします。新型コロナウイルス感染症の感染対策で、いかに予防が大事かを私たちは学びました。

### ①新型コロナウイルス感染症

定期的に流行を繰り返しています。致死率はインフルエンザより高いままです。かかったときはしっかりとかかりつけ医に診察してもらい、治療を受けるようにしましょう。12歳以上が適応となる抗ウイルス薬は、高額ですが悪化を抑えてくれます。10月からは、定期ワクチン接種を行っています。

### ②インフルエンザウイルス感染症

冬に流行する代表的な疾患です。今年は夏まですつと流行していました。鳥インフルエンザからの強毒型インフルエンザの発生が危惧されています。予防はうがい手洗い、マスク、ワクチンです。治療薬は数種類あります。

### ③感染性胃腸炎

ノロウイルスやロタウイルスによる感染症が有名です。細菌感染以外では治療法がないため症状に合わせて治療していくこととなります。ロタウイルスにはワクチンがあります。ノロウイルスにはないため感染予防が大事です。手洗いやおう吐物の処理はマスク、手袋等で感染予防を徹底する必要があります。

### ④肺炎

空気が乾燥する冬では風邪をきっかけとして肺炎へ進展してしまう場合があります。治療は原因によって変わってきます。肺炎球菌が有名ですが、ワクチンがありますので65歳以上の方は受けておくとういでしょう。

### ⑤その他

溶連菌感染症、水痘、おたふく風邪等があります。いずれの感染症でもうがい、手洗い、マスクでの対策は有効です。

(鴻巣市医師会)